

SEED (シード)

Vol.021
2024.02月

今年度の「駒大生社会連携プロジェクト」は活動期間を終えて、3月16日開催の活動報告会を残すのみとなりました。今号には4つのプロジェクトから最終版のレポートが届きました。

【世田谷区部門】経営学部 小野瀬 拓先生プロジェクト活動報告 ACPポスターを世田谷区長に手渡ししました。

2024年1月23日、世田谷区役所において、学生が保坂展人区長にACP普及啓発ポスターをお渡ししました。



私たちは世田谷区の皆様にACP（人生会議）のポスターを制作してまいりました。『SEED』Vol.17でお伝えしましたとおり、学内外での展示において、地域の皆様、医療関係者の皆様、学生はじめ大学関係者の皆様から投票いただきました結果、3つのポスターが採用されました。今回採用されたポスターをお渡ししたのは、制作者の齋藤美月さん（市場戦略学科2年・神奈川県立横須賀高等学校）、長澤志保里さん（経営学科3年・東京都私立駒澤大学高等学校）、南雲美星夏さん（市場戦略学科3年・東京都私立駒澤大学高等学校）の三人です。

私たちからは制作過程の思いを伝え、保坂区長からは労いの言葉をいただきました。

この制作には、世田谷区保健福祉政策部保健医療福祉推進課の皆様、桜新町アーバンクリニックの皆様、株式会社メディヴァの皆様、そして投票いただきました世田谷区の皆様、多くの方々のご指導ご協力あつてのものです。
大変貴重な経験をさせていただきました。
どうもありがとうございました。



【世田谷区部門】経済学部 松本 典子先生プロジェクト活動報告

まちのキーパーソンから学ぶ

「せたがやのコミュニティ活性」に関する基礎研究：講演＆交流会開催

まちのキーパーソンから学ぶ「せたがやのコミュニティ活性」に関する基礎研究の第5回目として、11月30日に、尾山台のタタハウスにて、教育や地域活性化に関するさまざまなプロジェクトを手がけるハバタク株式会社の代表・丑田俊輔さんをゲストにお呼びして、講演＆交流会を行いました。今回の講演テーマは「つながりの資本」で、20名ほどの参加者へお話していただきました。



現在、丑田さんは東京都と秋田県の五城目町を拠点として活動されています。ハバタク株式会社の事業内容は、学習環境デザイン、教育プログラム開発、地域社会のデザイン、学びの新規事業開発支援、食住業を通じた学びのビルの運営などで、多岐にわたるプロジェクトに取り組んでいます。

今回の講演では、主に秋田県五城目町で行っている「つながり」を重視した地域活性化、町おこしの活動について説明していただきました。五城目町は目立った観光地もなく自然に囲まれた地域です。そこで廃墟や廃校となった施設や古民家を改装し、シェアオフィスやカフェ、ギャラリースペースなどをつくり、地域住民の交流の場として地域活性化をはかっています。また、多世代が新たな挑戦の場として集まる「朝市」といったイベントの開催も行っています。このように田舎や自然を活かした地方創生を行っている丑田さんは、人とのつながりを大切に、それを「つながりの資本」とよんでいます。あそびところを大切に人が集まってきて、それがビジネスや地方創生に繋がり、「みんなでつくるを人類最高のあそびにしたい」とおっしゃっていました。

講演を聞いて、人とのつながりの素晴らしさや可能性に魅力を感じ、これから社会人になる私たちにとってすごく大切なことを教わりました。



【世田谷区部門】文学部 李 妍焱先生プロジェクト活動報告

1年間の活動の振り返りをしました。

ゼミ活動も終盤に差し掛かり、各自持ち帰ったインタビュー調査の内容を元に報告書の執筆に取りかかりました。コーディングやマトリックスを用いて質的調査研究の分析方法を学び、各インタビューの重要なキーワードや共通点が浮かび上がってきたことで、これまでの調査の成果が現れていることを実感しています。執筆に追われながらも、1年間のゼミ活動を振り返る良い機会となりました。1月17日にはふかさわの台所で今年度最後のゼミ活動を行い、自身の「成長の記録」を振り返りました。数多くのフィールドワークを通して多くのゼミ生が積極性や行動力の向上を実感しており、1年間アクティブに楽しく活動できたという満足感を得ています。3月の報告会に向けてラストスパートをかけていきます！



【産学官連携部門】経済学部 大前 智文先生プロジェクト活動報告

第三回駒澤大学社会連携ゼミ交流会を開催しました！

2023年12月16日（土）に第三回駒澤大学社会連携ゼミ交流会が深沢キャンパスにて開催されました。

経済学部6ゼミが参加し、社会連携に関わるゼミナール活動の報告会と交流会を行いました。加えて、各ゼミの社会連携先の関係者の皆様にも多数ご来場・ご登壇いただきました。

本プロジェクトは社会連携活動に関心や実績のあるゼミが一堂に会する機会となり、学内外での情報交換や連携・交流活動を前進させる場となりました。また、今年度は新たな取り組みとして深沢キャンパス120周年アカデミーホール・洋館大ホールを会場として、スケールの大きな報告会・交流会を成功させることができました。

総勢100名以上の皆様のご参加・ご協力にいただきましたこと、この場を借りて感謝申し上げます。



令和5年度 駒大生社会連携プロジェクト 活動報告会

令和5年度「駒大生社会連携プロジェクト」の活動報告会を開催いたします。
今年度の採択プロジェクト8組の学生代表が、活動の成果を発表します。

日時 **2024年3月16日(土) 13:00~14:45**
会場 **3号館307教場**

※ 本報告会は、学生・教職員・その他、どなたでも無料で観覧していただけます。

スケジュール

13:00	開会	
13:00~13:05	挨拶	
13:05~14:30	事例報告	※各団体 10分ずつ
	経済学部 現代応用経済学科	大前先生プロジェクト
	経済学部 現代応用経済学科	長山先生プロジェクト
	文学部 歴史学科	藤野先生プロジェクト
	経済学部 現代応用経済学科	松本先生プロジェクト
	経済学部 現代応用経済学科	山田先生プロジェクト
	医療健康科学部 診療放射線技術科学科	村田先生プロジェクト
	文学部 社会学科	李先生プロジェクト
	経営学部 市場戦略学科	小野瀬先生プロジェクト
14:30~14:42	外部審査員講評	
14:42~14:45	総評	
14:45	閉会	

活動報告会の
最新情報は
[こちら](#)



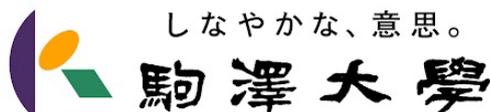
駒大生
社会連携
プロジェクトの
詳細は[こちら](#)



※ 各プロジェクトの発表時間、閉会の時間は多少前後する可能性があります。

※ 活動報告会の閉会后、出席者間の交流・名刺交換の時間を設けていただきます。

駒澤大学の社会連携に関する最新情報は、
社会連携センターのホームページでご案内しております。 → [社会連携センター「お知らせ」](#)



発行：駒澤大学
学術研究推進部
社会連携センター
(2024.02月)